

試験成績報告書

総数2頁-1
 試 175101386 号
 平成29年7月28日

依頼者名:株式会社 ベストワン 殿

住 所:神奈川県横浜市港北区新横浜 2-12-8

一般財団法人 日本文化用品安全試験所
 大阪事業所 大阪府東大阪市水走3丁目6番14号
 〒 578-0921 TEL:072(968)2220 FAX:072(968)2221



平成29年7月14日にご依頼がありました試料の試験結果を以下にご報告申し上げます。

試料名及び数量	木製ロフト梯子(カスタムラダー) 1点
試験項目	下記の通り
試験実施日	平成29年7月28日

試験項目:

1. 支柱の強度試験
2. ねじれ強度試験
3. 踏ざんの強度試験

試料写真:



承 認		担 当 者	
--------	---	-------------	---

本成績書の内容を広告物その他に掲載する場合は、予め本財団の理事長の承認を受けてください。

本成績書の一部だけを複製して使用しないようにお願いします。

本成績書は、提出された試料について試験・検査したものです。

試験方法及び結果

試験項目	試験結果	参考基準
1. 支柱の強度試験 (JIS S 1121:2013 9.3.2) 支柱の両端部から 200 mmの位置で支えて、はしごを水平に保持し、はしごの中央部に木製当て板を置き、1000N の荷重を鉛直下向きに加え1 分間以上保持した後、最大たわみを測定し、測定後、力を除き、異状の有無を目視及び触感によって調べる	外観:異状は認められなかった たわみ:0.3/100 最大たわみ量 7.4 mm 支点間距離:2360 mm	外観: 使用上支障のある変形がないことを目視及び触感により確認 たわみ: 4/100 以下 (最大長さ4m未満のもの)
2. ねじれ強度試験 (JIS S 1121:2013 9.3.11) はしごの片方の支柱中央に木製当て板を置き、鉛直下向きに 200N の荷重を加え1 分間以上保持した後、両支柱の最大たわみの差を測定し、測定後、力を除き、異状の有無を目視及び触感によって調べる	外観:異状は認められなかった たわみ:0.1/100 以下 最大たわみの差:1 mm 支点間距離:2360 mm	外観: 各部に破損、外れ及び使用上支障のある変形がないことを目視及び触感により確認 たわみ: 0.3/100 以下 (最大長さ4m未満のもの)
3. 踏ざん中央部の強度試験 (JIS S 1121:2013 9.3.7) 踏ざん中央部に木製当て板を介して鉛直下向きに 2200Nの力を加え、1 分間以上保持して安定させた後、力を除き、異状の有無を目視及び触感によって調べる	異状は認められなかった	各部に破損、外れ及び使用上支障のある変形がないことを目視及び触感により確認

補 足

- ・「JIS S 1121:2013 アルミニウム合金製脚立及びはしご」を参考に試験を実施した。
- ・項目3の試験は、依頼者からの指示により使用角度70° で設置し下から5段目の踏ざんで行った。
- ・試験後の状態については、目視及び触感により調べたが、詳細については別途、現品による確認が望まれる。